



京都伝統文化研修

2025年12月14日(日)～12月17日(水)
中高一貫コース 高校1年生(全員)

ご利益・京都味めぐり(初日)



日本三大稲荷といわれる「伏見稲荷大社」では稲荷寿司を、「上賀茂神社」ではやきもちをいただきました。京都は盆地で、冬は非常に寒いといわれます。この日も寒かったのですが、良い天気にも恵まれました。

◀伏見稲荷大社の前で

京都大学見学(4日目)

京都大生4人に学内を案内してもらいました。帝国大学だったころの歴史も感じることができました。京都大学の最近の話題としては、2025年ノーベル化学賞の北川進博士、生理学・医学賞の坂口志文博士とともに京都大学卒業です。名物の吉田寮(大正2年・1913年築)も見学しました。現在でも現役で京大生が暮らしています。寮の敷地内では鶏が放し飼いにされているのを見ました。鶏のほか、クジャクやヤギなども放し飼いにされているそうです。大学生の話は進路を考えるうえでとても参考になりました。



正門前で▲



掲示板にも興味津々▲



名物! 吉田寮▲



集合写真▲

班別自主研修(3日目)

班別研修はタクシーで移動です。京都では有名だという運転手さんの出発式を見て、事前に提出した行動計画書をもとに研修開始です。

「京都ははじめて」という生徒が多いので、有名な金閣寺、清水寺、嵐山などを訪れる班が多かったようです。班別研修では、外国人旅行者へのインタビュー(Research Program)をするので、それも理由のひとつかもしれません。中学3年時のアデレードでの経験もあり、物おじせずにインタビューをしていました。



話題の出発式▲

テーマ別研修(2日目)

建築・幕末の政局・怨霊鎮魂の地・庭園

日本史に精通した金澤校長が練りに練った4コース。生徒たちは事前に希望のコースを決め、自分の目で見て、肌で感じてきました。

《幕末コース》



二条城で集合写真▲

金戒光明寺、霊山護国神社、二条城、壬生寺・八木邸、西本願寺を回りました。新選組や坂本龍馬、薩長の志士を追いかけるというテーマです。八木邸では専属ガイドの方に細かく説明してもらいました。二条城は現在「菊の御紋」ですが、徳川時代の名残の「葵の御紋」もあると聞き、みんなで「葵の御紋」を探しました。

《怨霊コース》

化野念仏寺、北野天満宮、上御霊神社、下御霊神社、六波羅蜜寺、六道の辻・六道珍皇寺、烏辺野を回りました。



化野念仏寺では八千体もの石仏・石塔があり、死んだ子供たちが眠る場所なんだと思いました。金澤校長先生が行く先々で詳しく説明してくれたのでよくわかりました。(1T 野村 波琉さん)



▲北野天満宮でおみくじ!

買い物をしたり、おみくじを引いたりしました。時間に余裕があったので清水寺にも行きました。(1S 大坪 陽さん)

《建築コース》



平等院鳳凰堂にて▲

醍醐寺、平等院鳳凰堂、萬福寺、東福寺、三十三間堂、東寺を回りました。世界遺産に指定されている建築物が多く、美しい佇まいに圧倒されました。東福寺では外国カップルが和装で結婚式の写真を撮っているところに遭遇しました。お寺での普茶料理を食べ、食事からも文化・歴史を感じました。京都にはたくさんのお寺がありますが、その一つ一つの歴史に意味があることを改めて感じました。

《庭園コース》

龍安寺、大覚寺、大徳寺、退蔵院、二条城、南禅寺、無鄰菴を回りました。

ガイドの方からたくさんお話を聞きました。二条城では屏風や装飾のひとつひとつに意味があるということ。龍安寺では砂利の砂紋が水を表現していること。枯山水という日本庭園の形式を見ながらたくさんのことを考えました。答えはないけれど自分で意味を考える、哲学のようなものだと思います。(1S 寺田 銀志さん)



味わい深い枯山水の庭園▲